

助産師出向モデル事業の実施状況報告(福岡地区)

出向元医療機関の分類	診療所
出向先医療機関の分類	病院
出向助産師	助産師歴 3年、分娩介助経験 100件以上
出向期間	2週間(令和5年11月8日から令和5年11月22日) ※日勤のみ
出向者の目標	ハイリスク分娩に関する大学病院での業務内容を学ぶ
主な業務内容	・周産期高度急性期医療と助産ケア (MFICU、分娩室帝王切開、緊急搬送受入) ・特定妊婦等のハイリスク妊婦への対応
気づき・学び	搬送連絡を受けてからの流れを理解し、搬送決定時に必要な初期情報提供内容については、見直す必要があると感じた。 出向先のケアを知ること、自施設において不足していたことを見直さなければならないと感じた。
今後取り組みたいこと	(出向元) 他にも出向希望者がいることから、継続して出向が実施できるよう大学病院と協議を続け、助産師の資質向上に努めたい。 (出向者) 出向して得た知識を自施設に伝え、より満足してもらえるような看護・助産を提供していきたい。 今回の出向で出向先の職員と顔の見える関係ができたので、普段の業務の中でも継続して交流していきたい。
成果	自施設では経験できない業務を経験し、様々な知識を学び、技術を習得することができた。 出向先の助産師とコミュニケーションを取りやすい関係性ができたため、双方にとって研修がより有意義となった。